Creative Enzymes®

バチルス・ステアロテルモフィルス由来のL-乳酸脱水素酵素、組換え型

Cat. No. NATE-0382

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	乳酸脱水素酵素（LDHまたはLD）は、ほぼすべての生物細胞（動物、植物、原核生物）に存在する酵素です。LDHは、ピルビン酸を乳酸に□換し、再び乳酸をピルビン酸に□す反□を触媒します。この過程で、NADHをNAD+に□換し、再びNAD+をNADHに□します。脱水素酵素は、ある分子から別の分子に水素原子を移動させる酵素です。
別名	EC 1.1.1.27; 9001-60-9; ラクタート脱水素酵素; LDH; LD; (S)-ラクテート:NAD+ 酸化還元酵素, L-LDH; LAD; L-乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; L (+)-nLDH; L-(+)-ラクタート脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; NAD依存性ラクタート脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD-ラクタート脱水素酵素

製品情報

種	バチルス・ステアロテルモフィルス
由来	E. coli
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.1.1.27
CAS登□番号	9001-60-9
活性	> 200 ユニット/mg タンパク質 (Lowry)
安定化剤	トリエタノールアミン、バッファー塩、EDTA、および安定剤を含む凍結乾燥粉末
緩衝液	トリエタノールアミン、バッファー塩、EDTA、および安定剤を含む凍結乾燥粉末
単位定義	1ユニットは、30°CでpH 6.0の条件下で、1分あたり1.0μモルのピルビン酸をL-乳酸に還元します。

保管・発送情報

安定性	2-8°C